

## 新型コロナテーマに

### 「在宅医療の集い」開催



在宅医療政治連盟  
島田潔会長

0人の参加を得た。

基調講演に先んじて、田村憲久前厚生労働大臣、東京都医師会尾崎治夫会長をはじめとする多数の来賓から祝辞が寄せられた。

(東京都千代田区)は16日、「第5回在宅医療の集い」を都内で開催。来場者数を制限、オンラインライブ配信を併用し、合わせて約30



▲対談の様子

が一定の収束を見ていること、ワクチン接種が急ピッチで進んだことなどについて在宅医療に関わる医師の多大な協力があったと謝意を表した。その上で、ワクチン接種推進などについての自身の関わったことを語った。

今回の集いのテーマは「新型コロナと在宅医療～地域を守り続ける訪問医の奮闘～」。これは「新型コロナと在宅医療～地域を守り続けられる訪問医の奮闘～」。島田潔会長が司会を開設する神山一行在宅医療政治連盟幹事も登壇。島田潔会長が司会を務め、新谷議員との対談を行った。神山幹事は新型コロナ感染症の感染拡大の中、在宅医療の必要度が増したことを実感。訪問が途絶えないように対応したことなどを紹介。「スタッフの活躍があつて在宅

が一定の収束を見ていりについて言及。「大きな転換点にある現

在、丁寧に意見をいただきながら制度に反映していきたい」と抱負を語った。

これに続き、神奈川県の港北ニュータウンで在宅医療の診療所を開設する神山一行在宅医療政治連盟幹事も登壇。島田潔会長が司会を務め、新谷議員との対談を行った。神山幹事は新型コロナ感染症の感染拡大の中、在宅医療の必要度が増したことを実感。訪問が途絶えないように対応したことなどを紹介。「スタッフの活躍があつて在宅

医療が成り立っていることを改めて実感しました」と述べた。また

両氏とも感染者発生時の風評被害についても言及。島田会長は、「現場を支える医療・看護・介護の意見をしっかりと伝えるために

も、現場を支えるわれわれの一団結と、耳を傾けてくれる政治家の方々への支援を」と改めて呼びかけた。